

第2回 生徒「自己評価」「授業評価」用紙

組・選択() 科目()

9月から今までの授業を受けて、感じたこと、考えたことを振り返り、正直に、かつ責任を持って記入してください。
集計は授業担当の先生が行います。
この回答内容が個人の成績に影響することはありません。

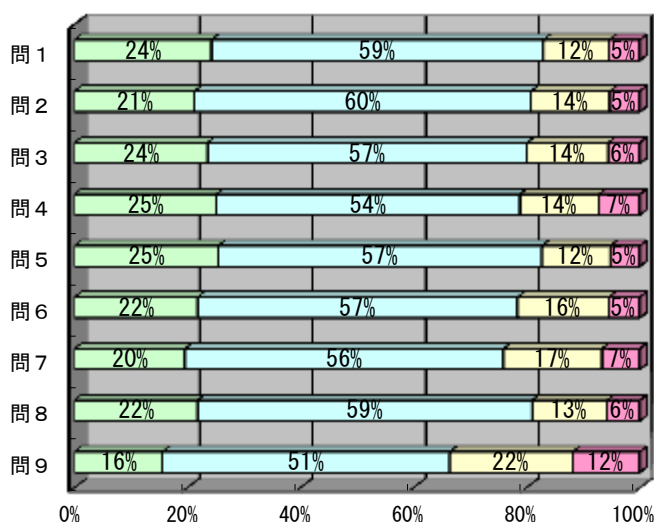
次の1～9の各項目について、当てはまる番号を○で囲んでください。

大項目	中項目	小項目(具体的な評価項目)	かなり当てはまる	ほぼ当てはまる	あまり当てはまらない	ほとんど当てはまらない
授業内容	授業の準備 教材の工夫	1 教材が工夫されるなどして、取り組みやすい授業である。	4	3	2	1
	授業の 充実感	2 私は、授業で学習した内容がだいたい理解できている。	4	3	2	1
	授業の 進め方	3 生徒の理解度に合わせて、授業が進められている。	4	3	2	1
指導方法	生徒主体の 授業の工夫	4 授業中、生徒同士で話し合う機会や意見などを発表する機会がある。	4	3	2	1
	説明の分か りやすさ	5 説明の仕方がていねいで、分かりやすい授業である。	4	3	2	1
	生徒への 接し方	6 生徒一人ひとりに目を配った、きめ細かい指導がなされている。	4	3	2	1
自分自身の 取組状況	学習への 取組	7 私は、授業でわからないところがあったら、先生や友達に聞いたり、自分で調べたりするなどして分かろうとする努力をしている。	4	3	2	1
	態度・姿勢	8 私は、授業に対して意欲的に取り組んでいる。	4	3	2	1
	授業外の学習	9 私は、学校の授業時間の他に、この授業の学習をしている。	4	3	2	1

国語

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	244	214	237	253	256	219	197	219	157
3	591	599	569	540	576	569	567	595	511
2	117	140	144	141	122	162	175	133	219
1	54	53	56	72	52	55	67	58	119

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	24%	21%	24%	25%	25%	22%	20%	22%	16%
3	59%	60%	57%	54%	57%	57%	56%	59%	51%
2	12%	14%	14%	14%	12%	16%	17%	13%	22%
1	5%	5%	6%	7%	5%	5%	7%	6%	12%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・前回より4と3と回答した割合が全体的に増え、授業改善の成果が出ている。
- ・問6の2と1の割合が若干高いため、生徒の理解に合わせ授業を行う必要がある。

2. 授業改善

改善点

- ・各科目で言語活動を取り入れた授業形式を展開する。
- ・言語活動の充実に向け、土台となる基礎的事項の定着をめざす。

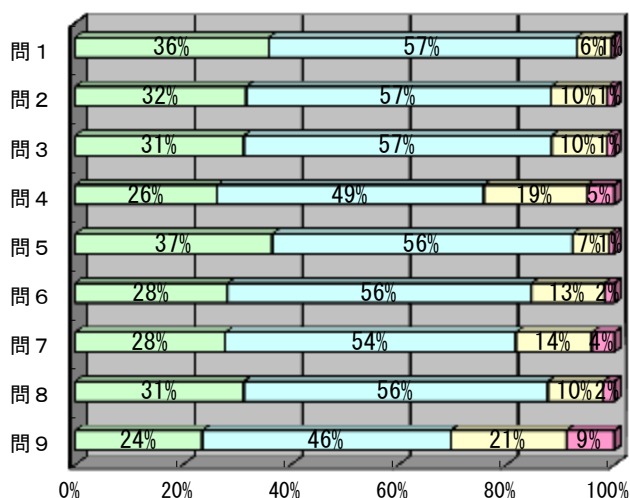
今後の取組について

- ・基礎的な知識事項の定着をはかる。
- ・家庭学習を促すことで、学力の向上を図る。

地理歴史

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	357	315	311	262	363	281	277	311	234
3	567	562	567	491	553	560	535	560	458
2	63	104	101	190	68	134	140	102	213
1	6	12	14	50	9	18	41	20	88

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	36%	32%	31%	26%	37%	28%	28%	31%	24%
3	57%	57%	57%	49%	56%	56%	54%	56%	46%
2	6%	10%	10%	19%	7%	13%	14%	10%	21%
1	1%	1%	1%	5%	1%	2%	4%	2%	9%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・4の評価が30%近くあり、授業改善の成果が表れている。
- ・教材への工夫や説明の仕方の評価が高く、生徒にわかりやすい。

2. 授業改善

改善点

- ・各教科でより一層言語活動を活発にした授業を行う。
- ・基礎学力を育成しながら、家庭での学習習慣定着を図る。

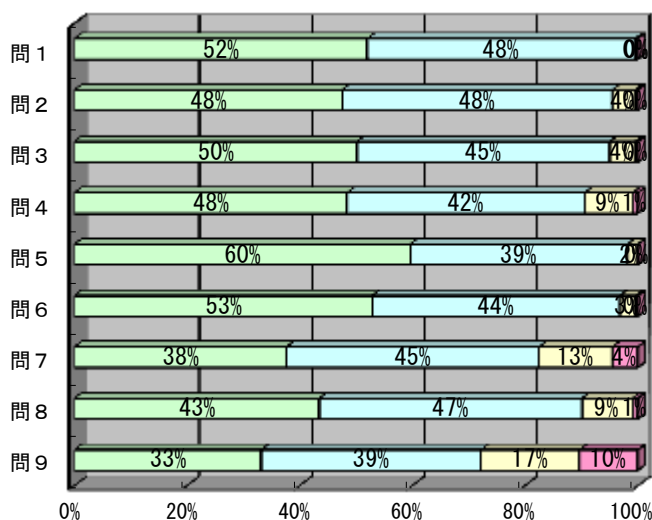
今後の取組について

- ・より一層、生徒の興味や関心を引き出す授業を展開する。
- ・知識定着に必要な基本事項を丁寧に説明し、理解しやすい授業を行う。

公民

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	116	106	112	108	133	118	84	97	74
3	106	107	100	94	86	98	100	104	87
2	1	9	10	19	4	6	29	20	39
1	0	1	1	2	0	1	10	2	23

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	52%	48%	50%	48%	60%	53%	38%	43%	33%
3	48%	48%	45%	42%	39%	44%	45%	47%	39%
2	0%	4%	4%	9%	2%	3%	13%	9%	17%
1	0%	0%	0%	1%	0%	0%	4%	1%	10%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・授業に関する回答において4が50%近くあり、授業への評価が高い。
- ・言語活動や教材工夫、説明の仕方など、生徒と向き合った授業である。

2. 授業改善

改善点

- ・家庭学習の習慣を定着させる指導が必要である。
- ・授業でわからない生徒が質問しやすい環境づくりをする必要がある。

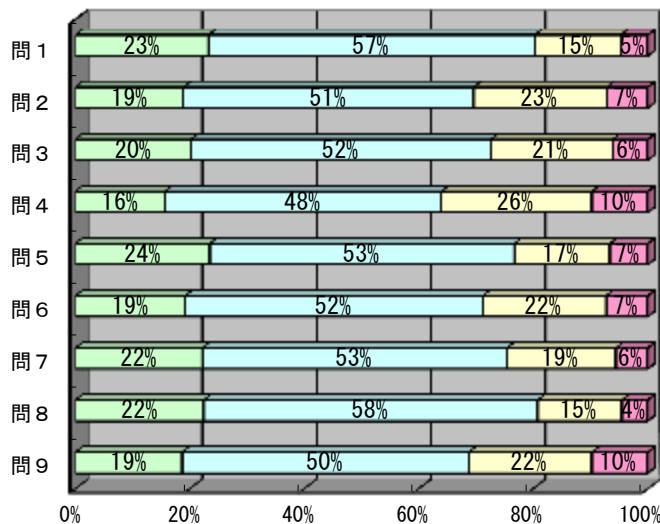
今後の取組について

- ・生徒の興味や関心を喚起する教材づくりや授業展開を導入したい。
- ・知識の定着を図りながら、より一層の言語活動の充実を目指したい。

数学

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	177	144	154	119	179	146	169	171	142
3	434	386	399	368	405	396	405	444	381
2	114	177	162	200	127	164	145	112	164
1	36	54	46	74	50	55	42	34	74

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	23%	19%	20%	16%	24%	19%	22%	22%	19%
3	57%	51%	52%	48%	53%	52%	53%	58%	50%
2	15%	23%	21%	26%	17%	22%	19%	15%	22%
1	5%	7%	6%	10%	7%	7%	6%	4%	10%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・ほとんどの項目において4と3で70%を超え、授業改善の成果が表れている。
- ・しかし、理解度・言語活動・自宅学習の点で2と1が30%を超えた。

2. 授業改善

改善点

- ・基礎学力の定着をはかる
- ・言語活動を重視した授業形式を展開する。
- ・家庭学習の定着をはかる。

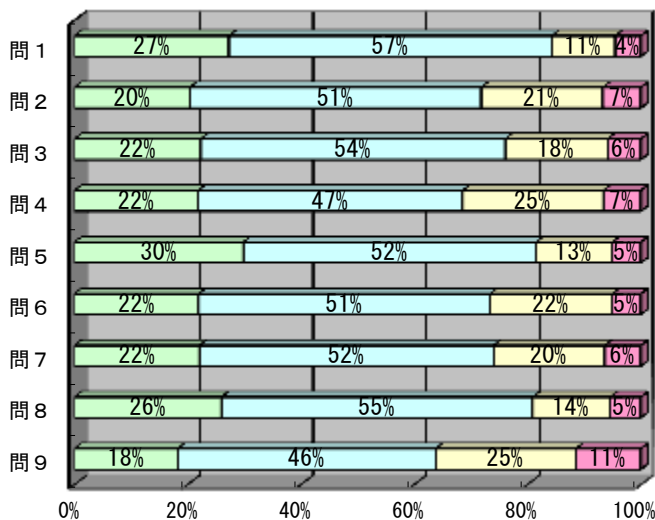
今後の取組について

- ・基本事項を丁寧に説明し、わかりやすい授業を行う。
- ・グループワークを通して生徒主体の活発な授業展開を心がける。
- ・課題や宿題を出して家庭学習の定着をはかる。

理科

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	225	168	184	180	246	181	182	214	150
3	470	424	443	385	426	424	428	453	375
2	92	177	149	205	111	178	162	113	204
1	37	55	48	54	41	41	52	44	94

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	27%	20%	22%	22%	30%	22%	22%	26%	18%
3	57%	51%	54%	47%	52%	51%	52%	55%	46%
2	11%	21%	18%	25%	13%	22%	20%	14%	25%
1	4%	7%	6%	7%	5%	5%	6%	5%	11%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・授業中に生徒同士での話し合う場面や意見発表の機会が少ない。
- ・授業時間外の学習が、あまりされていない。

2. 授業改善

改善点

- ・教授のみの授業展開にならないように配慮する。
- ・教員間で指導方法を共有し、様々な取り組み方を学び合っていく。

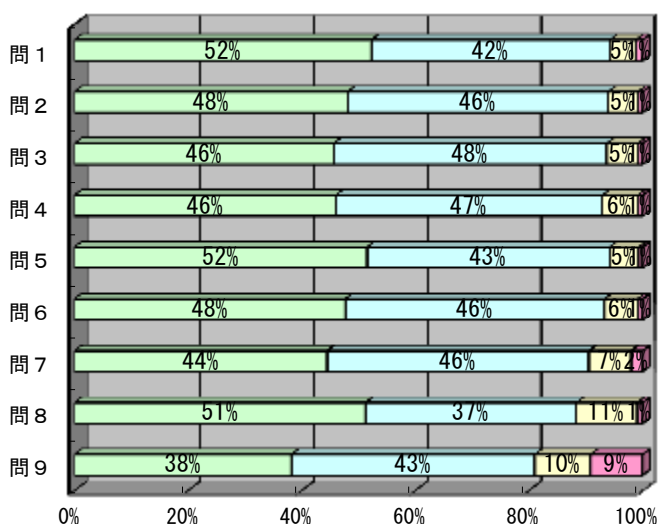
今後の取組について

- ・演示や実験の機会を増やし、授業に参加する場面を多くつくる。
- ・自学習の意欲を上げるためにも、理科と生活の関わりを多く感じられるような授業展開の工夫をする。

保健体育

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	549	505	479	483	541	501	467	538	401
3	441	482	505	493	448	479	484	390	450
2	48	55	57	65	54	61	78	112	103
1	12	8	9	9	7	9	21	10	96

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	52%	48%	46%	46%	52%	48%	44%	51%	38%
3	42%	46%	48%	47%	43%	46%	46%	37%	43%
2	5%	5%	5%	6%	5%	6%	7%	11%	10%
1	1%	1%	1%	1%	1%	1%	2%	1%	9%



1. 「授業評価」結果の分析

・生徒は概ね意欲的に取り組み、授業で学習したことが理解できている。

2. 授業改善

改善点

・毎回の授業で学習した内容を次回の授業へつなげるために、個人用学習ノートなどを活用し授業外で考えさせる工夫が必要である。

今後の取組について

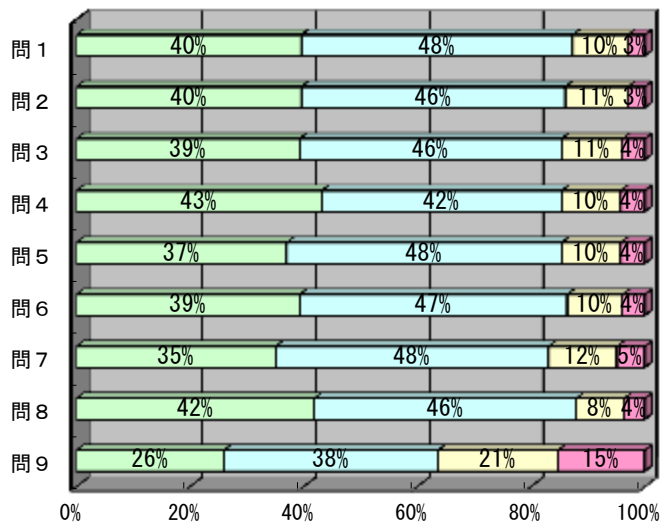
・言語活動を利用した授業展開を更に高め、生徒が自ら考えて実践する態度や能力を育成する。

・授業で使用するノートやプリント、視聴覚教材を有効的に活用する。

芸術

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	122	122	121	133	114	121	108	129	80
3	147	143	142	130	149	145	148	142	116
2	30	34	33	32	32	30	37	26	65
1	9	9	12	13	13	12	15	11	47

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	40%	40%	39%	43%	37%	39%	35%	42%	26%
3	48%	46%	46%	42%	48%	47%	48%	46%	38%
2	10%	11%	11%	10%	10%	10%	12%	8%	21%
1	3%	3%	4%	4%	4%	4%	5%	4%	15%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・問9の結果から自宅での取り組みも見られ改善された。

2. 授業改善

改善点

- ・分かりやすい授業を心がけ個人差がなくなるよう指導していく。
- ・1人1人細かい指導を行っていく。

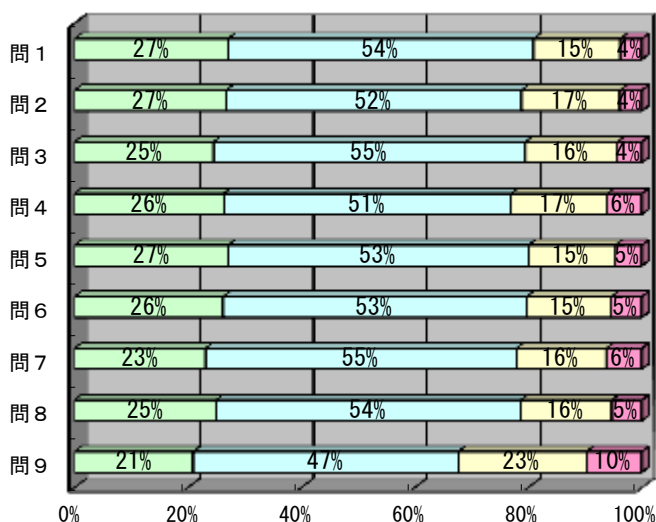
今後の取組について

- ・引き続き生徒が自主的に授業に参加出来るよう指導していく。

英語

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	310	308	277	297	306	296	261	282	229
3	617	601	621	571	598	604	619	607	511
2	175	200	183	191	173	169	179	181	247
1	43	44	48	68	52	60	70	59	106

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	27%	27%	25%	26%	27%	26%	23%	25%	21%
3	54%	52%	55%	51%	53%	53%	55%	54%	47%
2	15%	17%	16%	17%	15%	15%	16%	16%	23%
1	4%	4%	4%	6%	5%	5%	6%	5%	10%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・授業内容・指導方法については概ね良好な評価であるが、さらに高めたい。
- ・授業時間外で学習をしていない生徒が約3割いる。

2. 授業改善

改善点

- ・生徒が理解し、満足できる授業を目指す。
- ・授業時間外の自発的な学習意欲を促す。

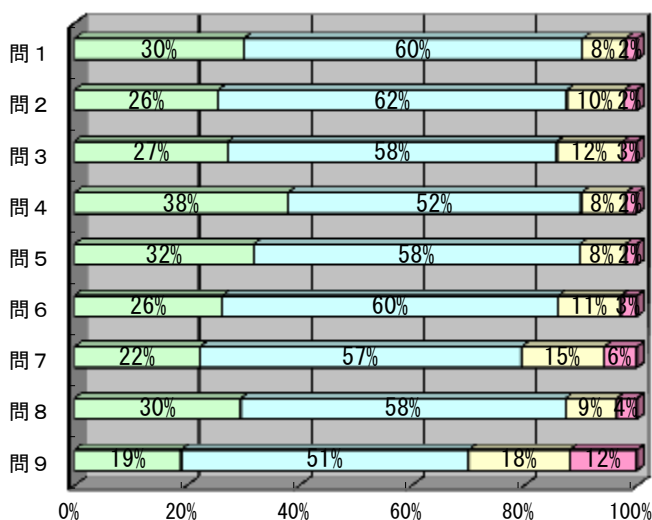
今後の取組について

- ・生徒の学習意欲を喚起するよう授業内容をさらに工夫する。
- ・授業時間外での具体的な学習方法をきめ細かく指導する。

家庭

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	119	101	108	150	126	104	88	117	75
3	238	245	231	206	229	236	226	228	202
2	30	40	46	31	32	44	58	36	71
1	8	9	10	8	8	11	23	14	47

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	30%	26%	27%	38%	32%	26%	22%	30%	19%
3	60%	62%	58%	52%	58%	60%	57%	58%	51%
2	8%	10%	12%	8%	8%	11%	15%	9%	18%
1	2%	2%	3%	2%	2%	3%	6%	4%	12%



1. 「授業評価」結果の分析

・「1」の割合が前期と比較して低下しているため、授業改善の成果が表れているといえる。また、問8の回答からも、生徒が意欲的に参加していると考えられる。

2. 授業改善

改善点

・問9について、学習といってもまずは生活の主体者として関心を持つことが肝要であるため、レポートや考えをまとめることなどを課題とするなど方法を考える。

今後の取組について

・新聞や視聴覚教材など視覚的で捉えられる、かつ現代的な課題と授業を結びつける。

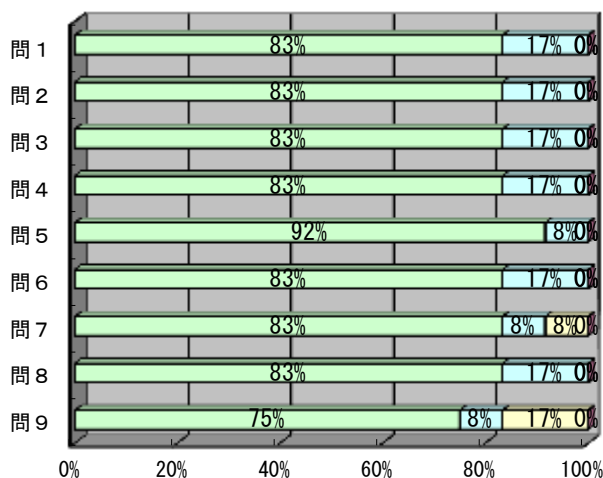
・一方的な指導や単調にならない授業展開をめざす。

・実習やグループワークなどを適宜取り入れる。

家庭(専)

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	10	10	10	10	11	10	10	10	9
3	2	2	2	2	1	2	1	2	1
2	0	0	0	0	0	0	1	0	2
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	83%	83%	83%	83%	92%	83%	83%	83%	75%
3	17%	17%	17%	17%	8%	17%	8%	17%	8%
2	0%	0%	0%	0%	0%	0%	8%	0%	17%
1	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・生徒が高い意欲を持って授業に臨んでいると言える。
- ・問5の回答より、専門用語の伝達や定着に関しては概ねできている。

2. 授業改善

改善点

- ・問9に関して、知識理解を深める学習形態ではなく、授業で得た知識や技術をいかそうとする態度を育てることが必要である。そのため、家庭や長期休業で課題等を設定する。

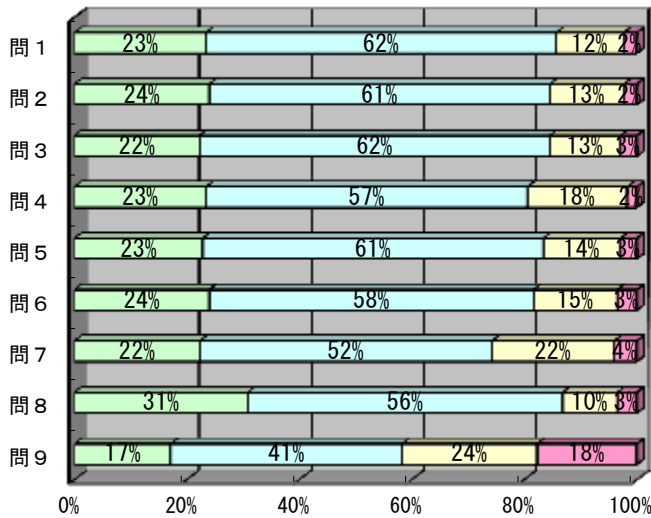
今後の取組について

- ・実習の内容や方法を充実させる。
- ・グループワークや新聞などを適宜取り入れるようにする。

情報

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	41	42	39	41	40	42	39	54	30
3	109	106	109	100	106	101	91	98	72
2	21	23	22	31	24	26	38	17	42
1	4	4	5	3	5	6	7	6	31

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	23%	24%	22%	23%	23%	24%	22%	31%	17%
3	62%	61%	62%	57%	61%	58%	52%	56%	41%
2	12%	13%	13%	18%	14%	15%	22%	10%	24%
1	2%	2%	3%	2%	3%	3%	4%	3%	18%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・全体的に「かなりあてはまる」の比率が上がっており、授業改善の成果が出ている。
- ・家庭学習の比率も上がっており、情報機器のモラル向上の表れである。

2. 授業改善

改善点

- ・携帯モラルなどの指導を福祉マインドの向上の取組とリンクさせた。
- ・言語活動の実践で、聞き手と話し手が一体化する雰囲気作りを心掛けた。

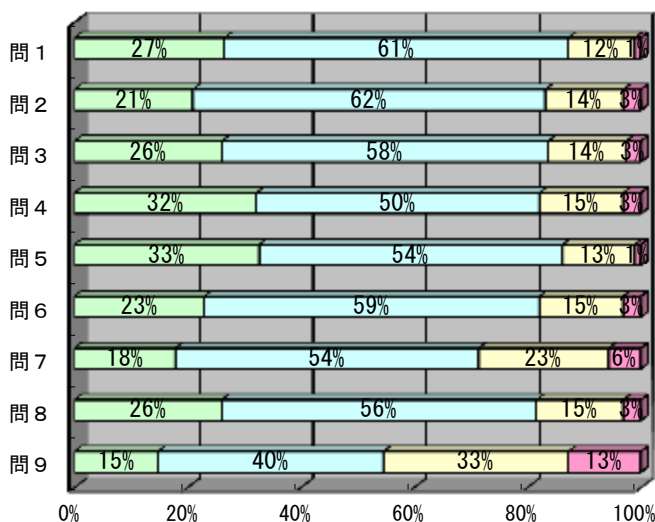
今後の取組について

- ・プレゼンテーションのための調べ学習がインターネットに依存しがちだった。
図書館の書籍の有効活用を積極的に行いたい。

健康福祉

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	52	41	51	63	64	45	35	51	29
3	119	122	113	98	105	116	105	109	78
2	23	27	27	29	25	29	45	30	64
1	2	6	5	6	2	6	11	6	25

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	27%	21%	26%	32%	33%	23%	18%	26%	15%
3	61%	62%	58%	50%	54%	59%	54%	56%	40%
2	12%	14%	14%	15%	13%	15%	23%	15%	33%
1	1%	3%	3%	3%	1%	3%	6%	3%	13%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・実習等、生徒は熱心に取り組んでいる。
- ・「問9」に関しては、家庭学習の有無よりも、福祉に対する関心の高まりとして、「新聞やニュースに目を向けているか」ということが重要と考えられる。

2. 授業改善

改善点

- ・授業や実習で得たことを復習し、日々の生活や進路指導につなげていくことが大切である。
- ・調査探究活動の充実に向けて、グループワークや、アクティブラーニング型の授業を増やす。
- ・進学先での学習を踏まえ、連携した内容の授業展開をはかる。

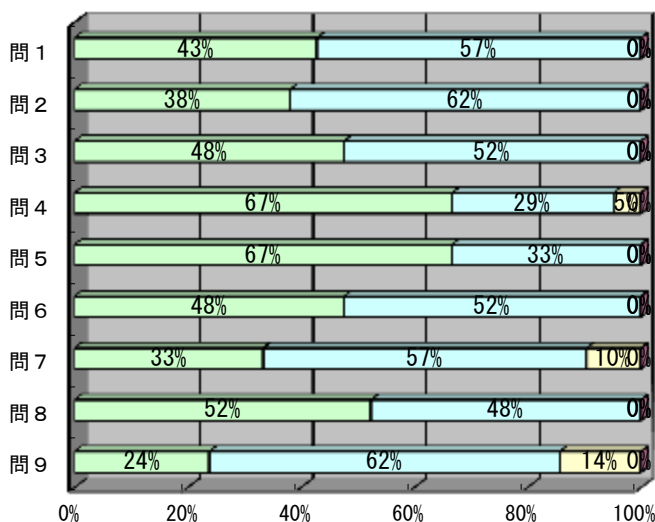
今後の取組について

- ・実習の充実を図るために、機材の配置や教育環境を工夫する。
- ・医療現場の実情など、最新の事例を扱う機会を増やす。

福祉(専)

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	9	8	10	14	14	10	7	11	5
3	12	13	11	6	7	11	12	10	13
2	0	0	0	1	0	0	2	0	3
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	43%	38%	48%	67%	67%	48%	33%	52%	24%
3	57%	62%	52%	29%	33%	52%	57%	48%	62%
2	0%	0%	0%	5%	0%	0%	10%	0%	14%
1	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%



1. 「授業評価」結果の分析

- ・問1において非常に高い評価を生徒から受けているようである。
- ・問8の数値が高く、生徒が意欲的に授業に取り組んでくれていることが分かる。

2. 授業改善

改善点

- ・依然として家庭学習における福祉学習の数値が伸び悩んでいる。
- ・テレビ番組や本、新聞などの情報を積極的に生徒に伝え、学習のきっかけ作りを行いたい。

今後の取組について

- ・多岐にわたる福祉問題を生徒が「自分のこと」として興味を持って考えられるよう、授業の工夫や改善を行いたい。